

徳泉寺報

No. 58

発行

令和4年8月

発行元 徳泉寺

仙台市宮城野区

榴岡3-10-3

(022)297-4248

tokusenji.sendai@gmail.com

[ai@gmail.com](mailto:tokusenji.sendai@gmail.com)



ホームページ

tokusenji-sendai.com

[sendai.com](http://tokusenji-sendai.com)



Instagram

[tokusenji.sendai](https://www.instagram.com/tokusenji.sendai)



TOKUSENJI.SENDAI

2022

こ
も
の
つ
ど
い

八月五日(金曜日)、二十二日(月曜日)の二日間、「2022こどものつどいin徳泉寺」を行いました。

五日は八名、二十二日は十五名と少人数でしたのでみんなの名前を覚えるところからスタート。名前のわかる関係はこじんまりと居心地よく、終始あたたかい雰囲気の中活動できました。

コロナ禍での開催ということで、感染防止に努めながら、でも楽しむことを諦めたくないと考えた「サイレントスイカわり」。声の代わりに拍手でプレイヤーを応援するというものです。結果、なかなか思い通りにいかなくてつい遠慮がちに声が出たりもしましたが、あまり経験したことがない「スイカわり」で見事に棒を命中させた子もいて、大いに盛り上がりました。

子ども達を取り巻く環境が多様化している現代において、学校と家庭以外の「第三の居場所作り」の必要性が叫ばれています。徳泉寺もそんな居場所の一つになれたらと考えて、このつどいを続けています。今年もサポーターとして高校生・大学生・保護者や地域の方々にご協力いただいで無事に開催することができました。ありがとうございました。

活動の流れ 自己紹介↓勤行(おつとめ)↓清掃↓読み聞かせ↓自主学習↓サイレントスイカわり↓黙食↓感想記入↓終わりの会



《参加者の感想》

参加してくれたお子さん達には「自分のこと」と「誰かほかのひとのこと」という二つの視点で感想を書いてもらいました。これは言い換えれば「自分の生命いっばい生きる」と「他者と共に生きる」との振り返りです。お子さん達が感じたことを紹介します。

自分のこと

- ・そうじをがんばった。スイカわりをがんばった。落ち葉をたくさんあつめた。
- ・おつとめをしている間、とても大変だったけど、ずっと正座しておつとめをできたので良かった。
- ・そうじで、ほこりを残さず会館の2階をそうじできました。

- ・自分はスイカわりが楽しかったです。すごく白熱して楽しかったです。次もまたスイカわりをしたいです。

- ・世界に生きていてよかった。

ほかのひとのこと

- ・kさんや5年生チームがおつとめで正座をずっと続けていたのがすごいなあと思いました。
- ・Hさんがそうじのときに重い物でそうじをしていたのですごいなと思いました。
- ・みんなで勉強すると一人で勉強するより集中できてはかどりました。

- ・色々な人が自分に話しかけてくれた。Sさんが自主学習の時によく自分に話しかけてくれた。嬉しかった。

- ・Eさんのスイカわりの威力が高くて驚いた。

素直な言葉に思わず笑みがこぼれます。

本堂内に活動のまとめを掲示します。ご来院の際、ご覧ください。